

アジア市場におけるEMS/ODMの役割と 成長戦略分析 2013年版

世界の電子機器生産を支える存在となった台湾のEMS/ODM企業群は、売れ筋商品の目まぐるしい変化と、激しい競争の中でさらなる成長を求めて苦闘を続けています。

世界的なデスクトップPC市場の低迷及びノートPC市場の減衰という状況下では、今後スマートフォンやタブレットPC等の成長分野でいかにシェアを拡大できるかが生き残りの大きな鍵を握っています。日本企業にとっても成長と収益力の維持のためにこれらEMS/ODA企業とどう関わるかが問われています。

本書ではEMS/ODM業界を牽引するHon Hai、Quanta、Compal、Wistronに急成長を遂げているPegatronを加え、台湾系EMS/ODM企業の課題と生き残りシナリオを様々な視点から解説しています。日本企業にとっても今後の展開を考える上でのインプリケーションを得られる貴重な資料としてご活用いただけるものと思います。

目次

1. EMS/ODM企業の現状 2
 1-1. 各社の事業構造の変化 2
 2. 主要電子機器におけるEMS/ODMの役割 6
 2-1. ノートPC 6
 2-2. タブレットPC 9
 2-3. スマートフォン 12
 2-4. 液晶TV 15
 2-5. 産業機器 他 17
 3. 主要EMS/ODMの売上構造と今後の展開 19
 3-1. Quanta 19
 3-1-1. 全社業績 19
 3-1-2. 部門別動向（アプリケーション別） 21
 3-1-3. 今後の事業戦略 22
 3-2. Compal 23
 3-2-1. 全社業績 23
 3-2-2. 部門別動向（アプリケーション別） 25
 3-2-3. 今後の事業展開 26
 3-3. Pegatron 26
 3-3-1. 全社業績（連結ベース） 26
 3-3-2. 部門別動向（アプリケーション別） 28
 3-3-3. 今後の事業戦略 30
 3-4. Wistron 30
 3-4-1. 全社業績 30
 3-4-2. 部門別動向（アプリケーション別） 32
 3-4-3. 今後の事業展開 33
 3-5. Honhai (Foxconn) 34
 3-5-1. 全社業績 34
 3-5-2. 部門別動向（アプリケーション別） 36
 3-5-3. 今後の事業展開 38
 4. 主要EMS/ODMの生き残りシナリオ 39
 4-1. 5社の注力分野/得意分野 39
 4-2. 低い収益性から見える今後 40
 4-3. 主要アプリケーション別生き残りシナリオ 42
 4-4. 日系メーカーにとっての台湾EMS/ODM 44

図 31. 5社の営業利益率推移

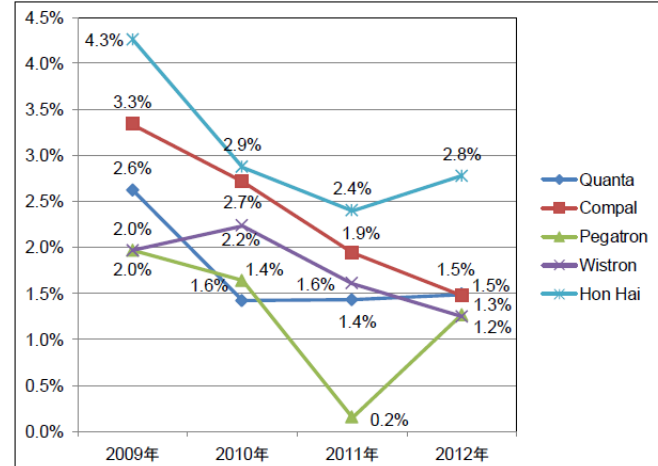
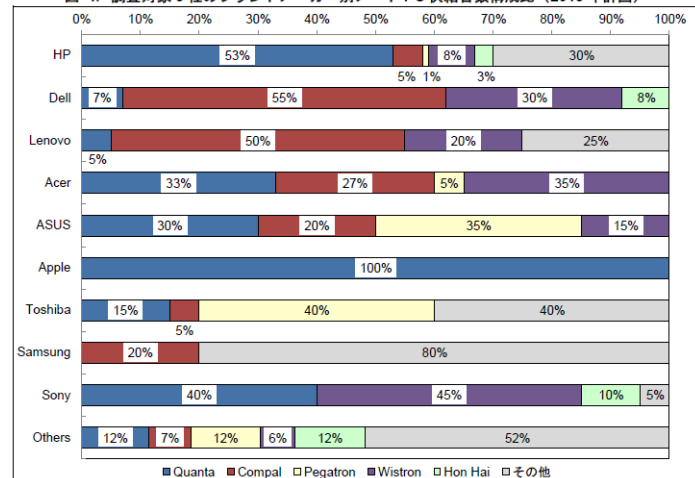


表 2. EMS/ODM 上位 10 社の売上高推移

| 順位 | 社名 | 本社 | 連結売上高(億円) | | | |
|----|--------------------------------|-----------|-----------|--------|--------|---------|
| | | | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 |
| 1 | Hon Hai (Foxconn) | 台湾 | 55,491 | 83,456 | 93,698 | 105,346 |
| 2 | Quanta Computer Inc. | 台湾 | 23,786 | 31,318 | 30,115 | 27,448 |
| 3 | Pegatron Corp. | 台湾 | 15,240 | 14,773 | 16,281 | 23,789 |
| 4 | Flextronics International Ltd. | 米国/シンガポール | 26,657 | 25,789 | 23,429 | 18,801 |
| 5 | Compal Electronics, Inc. | 台湾 | 19,127 | 24,698 | 18,810 | 18,421 |
| 6 | Wistron Corp. | 台湾 | 15,483 | 17,130 | 17,867 | 17,745 |
| 7 | Jabil Circuit, Inc. | 米国 | 10,933 | 11,768 | 13,169 | 13,682 |
| 8 | Inventec Corp. | 台湾 | 12,605 | 10,502 | 10,313 | 11,077 |
| 9 | TPV Technology Ltd. | 台湾/香港 | 7,515 | 10,207 | 8,802 | 9,552 |
| 10 | Lite-On Technology Corp. | 台湾 | 5,270 | 6,406 | 6,256 | 5,828 |

図 4. 調査対象 5 社のブランドメーカー別ノート PC 供給台数構成比 (2013 年計画)



A4判 45ページ 2013年6月21日発売
 冊子版 定価:64,800円(消費税込)
 冊子+CD版 定価:97,200円(消費税込)